

7 男女共同参画社会について

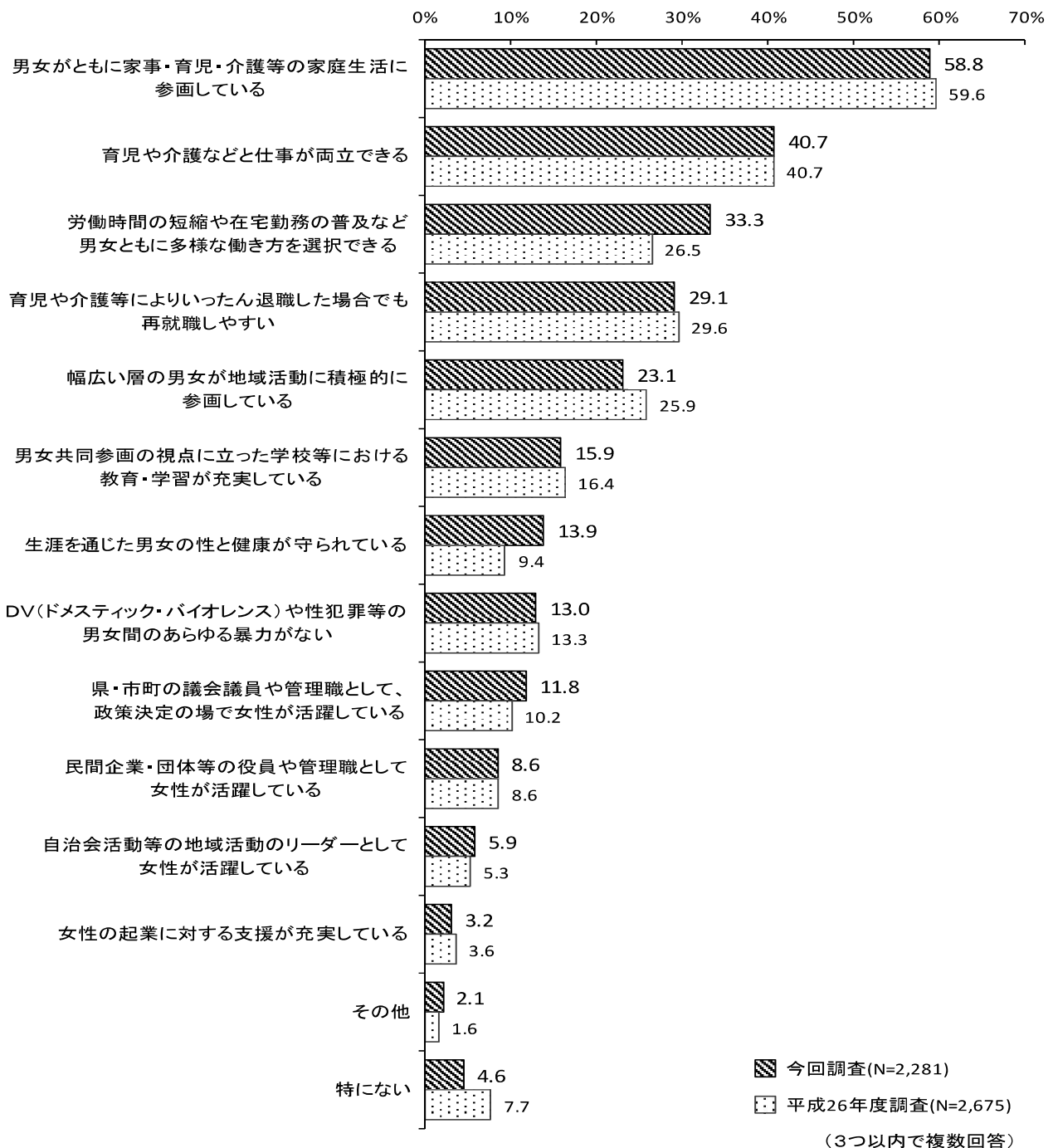
(1) 理想の男女共同参画社会の姿

問26 あなたが望む男女共同参画社会の姿とは、どのようなものですか。特にあてはまるものの番号を、3つまで選んでください。

●「男女がともに家事・育児・介護等の家庭生活に参画している」が最も多い

理想の男女共同参画社会の姿としては、「男女がともに家事・育児・介護等の家庭生活に参画している」が58.8%で最も多く、次いで「育児や介護などと仕事が両立できる」が40.7%となっている。

平成26年度調査との比較では、上位2位の項目に大きな変化はみられない。



【性別】

男性・女性とも「男女がともに家事・育児・介護等の家庭生活に参画している」が最も多く、次いで「育児や介護などと仕事が両立できる」となっている。

単位：%

※太字は上位3つ(「その他」・「特にない」を除く)、下線は最上位

(3つ以内で複数回答)	県全体 (N=2,281)	男性 (N=1,026)	女性 (N=1,246)
男女がともに家事・育児・介護等の家庭生活に参画している	58.8	55.3	61.8
育児や介護などと仕事が両立できる	40.7	40.4	41.2
労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女ともに多様な働き方を選択できる	33.3	32.2	34.3
育児や介護等によりいったん退職した場合でも再就職しやすい	29.1	25.8	31.7
幅広い層の男女が地域活動に積極的に参画している	23.1	26.3	20.5
男女共同参画の視点に立った学校等における教育・学習が充実している	15.9	16.2	15.7
生涯を通じた男女の性と健康が守られている	13.9	15.9	12.3
DV(ドメスティック・バイオレンス)や性犯罪等の男女間のあらゆる暴力がない	13.0	11.4	13.8
県・市町の議会議員や管理職として、政策決定の場で女性が活躍している	11.8	12.0	11.5
民間企業・団体等の役員や管理職として女性が活躍している	8.6	10.6	7.0
自治会活動等の地域活動のリーダーとして女性が活躍している	5.9	7.9	4.3
女性の起業に対する支援が充実している	3.2	2.1	4.0
その他	2.1	2.6	1.8
特にない	4.6	4.0	5.1

【性・年代別】

男性では、30～39歳を除く年代で「男女がともに家事・育児・介護等の家庭生活に参加している」が最も多くなっている。30～39歳では「育児や介護などと仕事が両立できる」と「労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女ともに多様な働き方を選択できる」が同率で多くなっている。

女性では、いずれの年代でも「男女がともに家事・育児・介護等の家庭生活に参加している」が最も多くなっている。

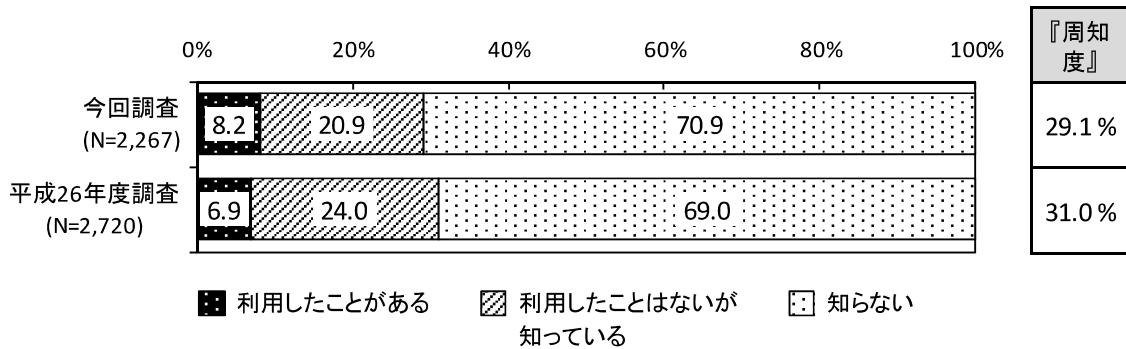
(3つ以内で複数回答)	単位：%															
	県全体 (N=2,281)	男性							女性							
		18～19歳 (N=12)	20～29歳 (N=80)	30～39歳 (N=111)	40～49歳 (N=130)	50～59歳 (N=183)	60～69歳 (N=234)	70歳以上 (N=274)	18～19歳 (N=20)	20～29歳 (N=81)	30～39歳 (N=176)	40～49歳 (N=230)	50～59歳 (N=203)	60～69歳 (N=255)	70歳以上 (N=281)	
男女がともに家事・育児・介護等の家庭生活に参画している	58.8	50.0	65.0	55.9	53.8	60.1	52.1	52.2	80.0	82.7	61.9	67.4	64.5	56.9	52.3	
育児や介護などと仕事が両立できる	40.7	33.3	52.5	56.8	42.3	41.5	41.5	27.7	50.0	51.9	50.0	46.5	42.4	35.3	32.0	
労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女ともに多様な働き方を選択できる	33.3	16.7	46.3	56.8	33.8	30.6	26.1	24.5	30.0	37.0	49.4	33.0	36.5	30.6	27.0	
育児や介護等によりいったん退職した場合でも再就職しやすい	29.1	50.0	12.5	28.8	18.5	25.1	30.3	27.7	20.0	40.7	35.8	30.4	32.0	38.0	22.4	
幅広い層の男女が地域活動に積極的に参画している	23.1	16.7	12.5	10.8	23.1	24.6	33.3	33.9	20.0	7.4	8.0	15.7	23.2	22.7	32.0	
男女共同参画の視点に立った学校等における教育・学習が充実している	15.9	0.0	12.5	12.6	10.0	10.4	17.1	24.8	20.0	9.9	15.9	9.1	14.3	19.2	20.3	
生涯を通じた男女の性と健康が守られている	13.9	0.0	18.8	9.0	23.1	14.2	14.5	17.5	30.0	12.3	10.2	14.8	12.8	9.8	12.1	
DV(ドメスティック・バイオレンス)や性犯罪等の男女間のあらゆる暴力がない	13.0	50.0	32.5	13.5	13.8	7.7	7.7	7.3	40.0	14.8	21.0	13.0	10.8	14.9	8.9	
県・市町の議会議員や管理職として、政策決定の場で女性が活躍している	11.8	16.7	10.0	3.6	9.2	12.0	14.5	15.0	0.0	7.4	8.0	10.4	9.9	15.7	13.9	
民間企業・団体等の役員や管理職として女性が活躍している	8.6	16.7	10.0	10.8	9.2	14.8	9.8	9.1	0.0	7.4	2.8	7.8	8.4	5.1	10.0	
自治会活動等の地域活動のリーダーとして女性が活躍している	5.9	0.0	2.5	3.6	2.3	6.6	12.4	11.3	0.0	2.5	1.1	1.7	1.0	4.7	11.0	
女性の起業に対する支援が充実している	3.2	0.0	5.0	1.8	0.0	2.2	2.6	2.2	0.0	7.4	5.7	2.6	5.9	2.4	3.6	
その他	2.1	0.0	0.0	5.4	3.1	3.3	2.1	2.2	0.0	2.5	3.4	2.6	1.0	1.6	0.7	
特になし	4.6	0.0	0.0	3.6	4.6	2.7	3.8	6.2	0.0	0.0	2.3	5.2	3.0	7.8	7.8	

(2) 県立男女共同参画センターの周知度

問27 県には現在、県立男女共同参画センター（G-NETしが）（所在地：近江八幡市）という男女共同参画の推進を図るための拠点施設があります。あなたはこの施設をご存じですか。番号を1つだけ選んでください。

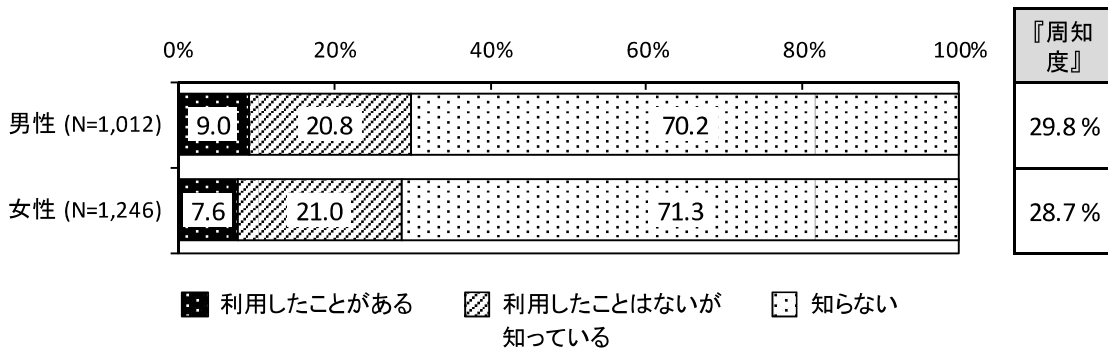
●『周知度』は約3割、「利用したことがある」は8.2%

県立男女共同参画センターの『周知度』（「利用したことがある」と「利用したことはないが知っている。」の合計）は29.1%となっており、平成26年度調査と比較して1.8ポイント低下している。「利用したことがある」は8.2%で1.3ポイント上昇している。



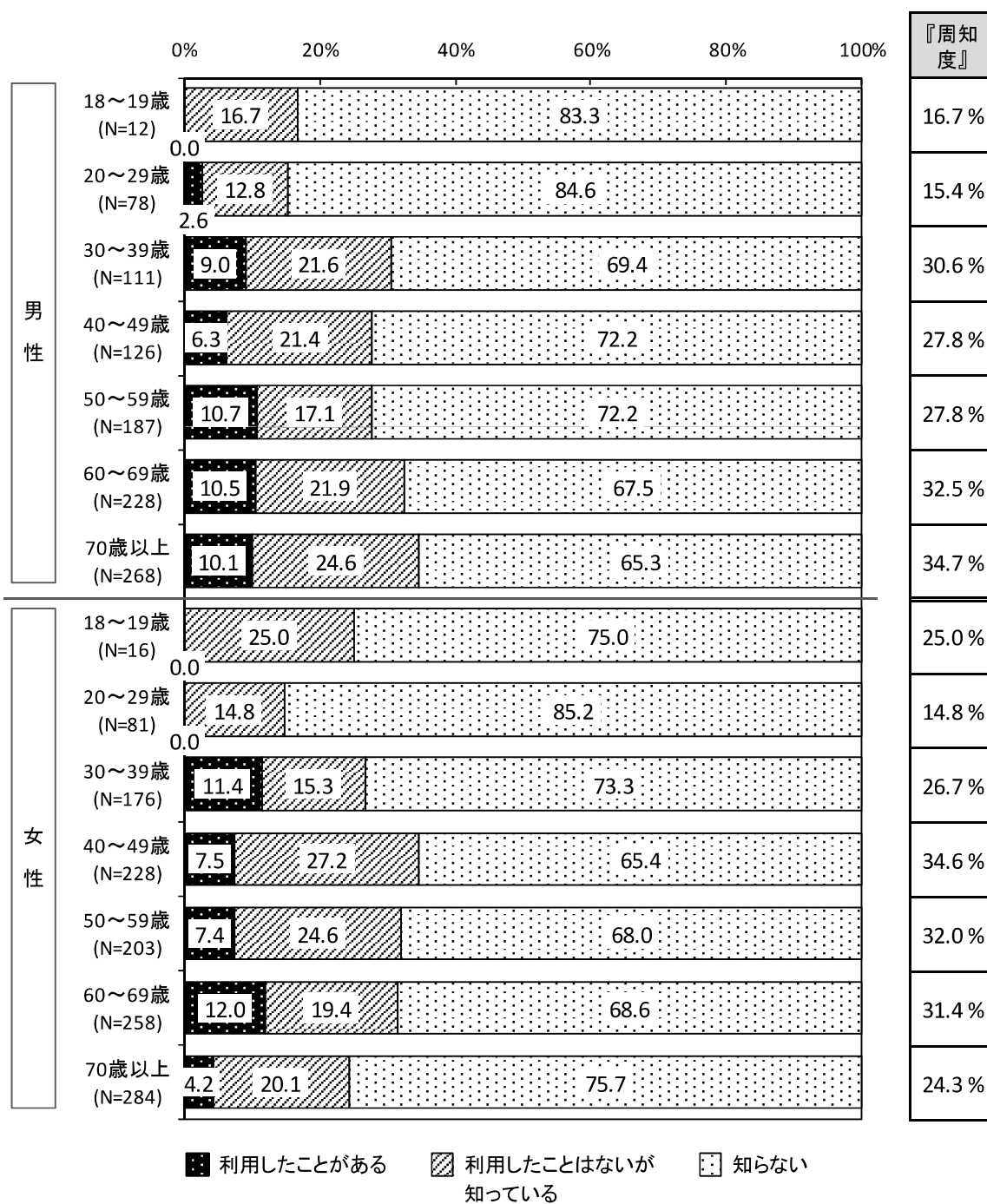
【性別】

「利用したことがある」は、男性が9.0%であるのに対し、女性は7.6%となっており、男性の方が1.4ポイント高い。また、男性の『周知度』は29.8%であるのに対し、女性は28.7%となっている。



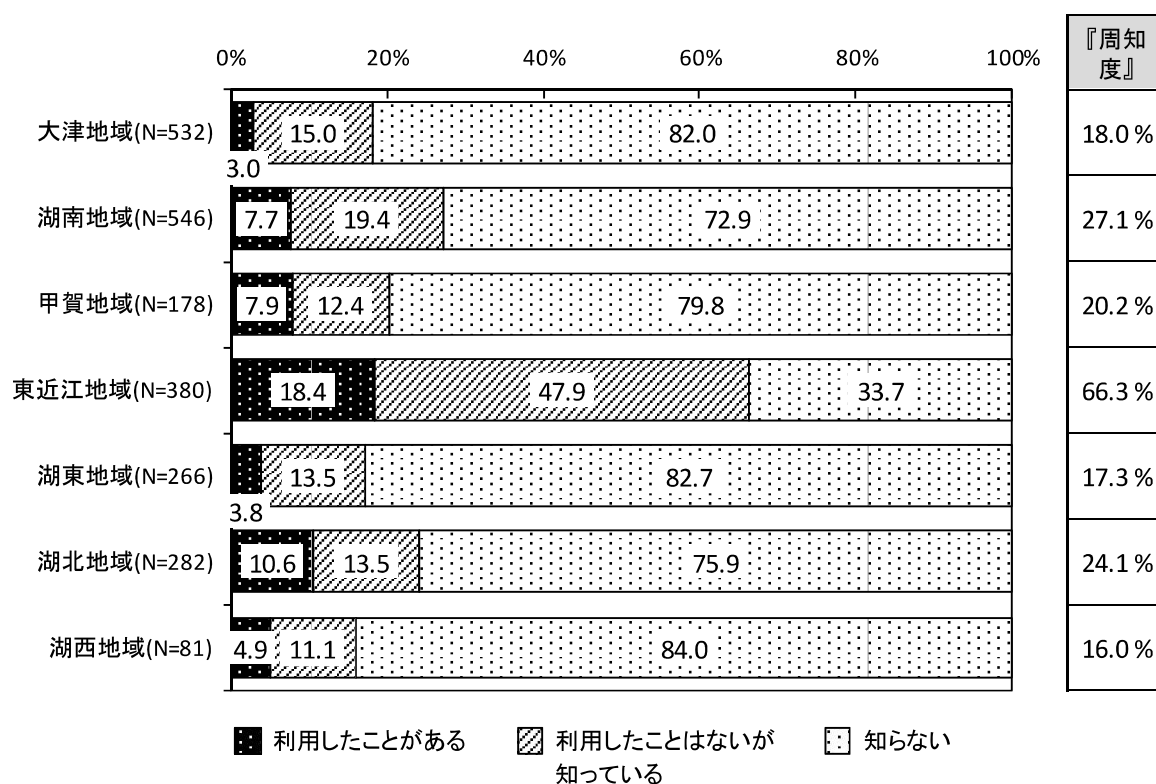
【性・年代別】

男性では、30～39歳、60歳以上で『周知度』が30%以上と高くなっている。
女性では、40～69歳で『周知度』が30%以上と高くなっている。



【地域別】

県立男女共同参画センターが立地している「東近江地域」では『周知度』が 66.3%となっており、他の地域の概ね 20%前後の『周知度』と比べるとかなり高い。



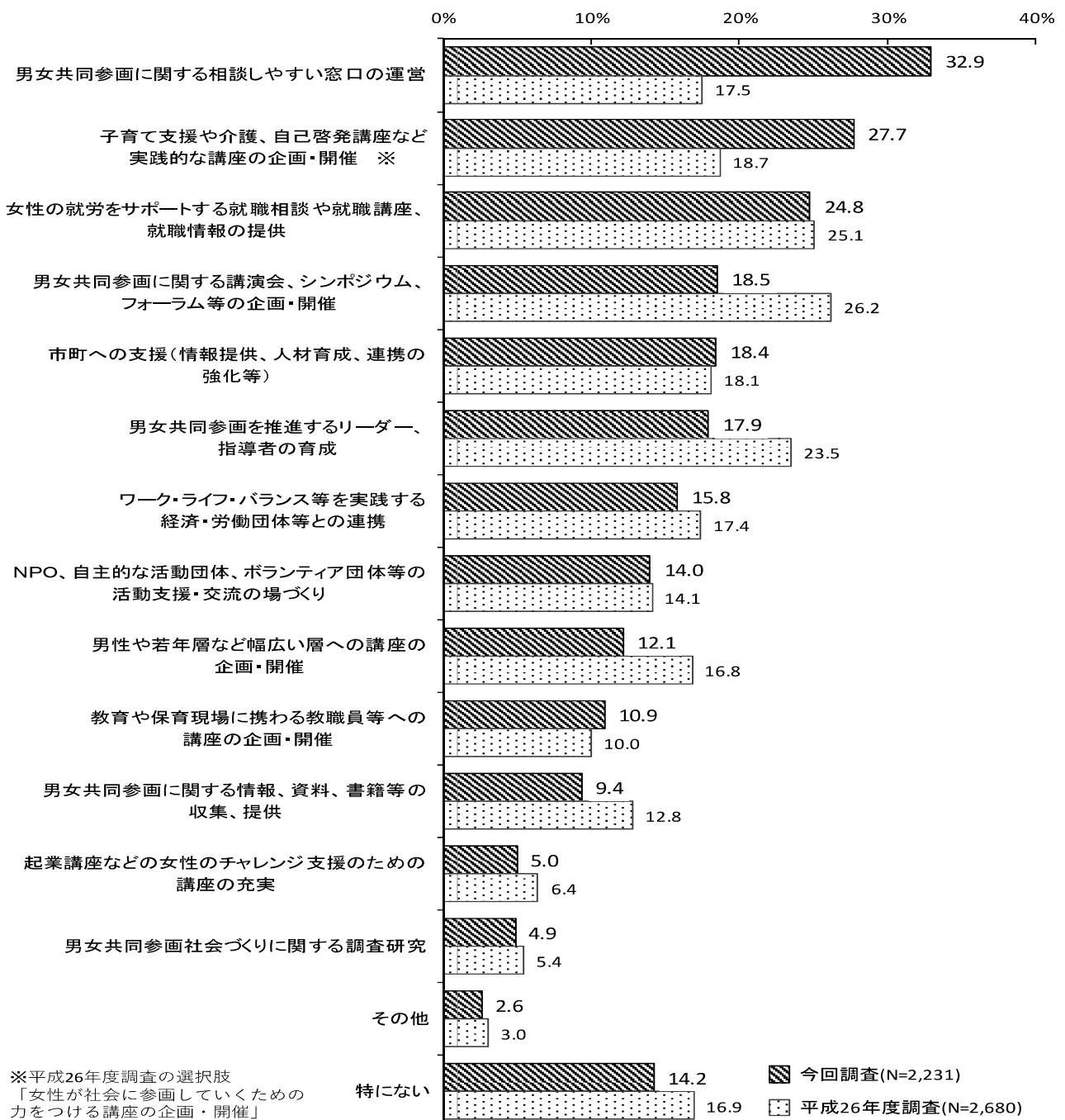
(3) 県立男女共同参画センターに期待する取組

問28 男女共同参画の推進を図るための拠点施設である県立男女共同参画センター（G-NETしが）の機能のうち、重要だと思うものや今後拡充してほしいものはどれですか。特にあてはまるものの番号を、3つまで選んでください。

●「男女共同に関する相談しやすい窓口の運営」が最も多い

県立男女共同参画センターに期待する取組は、「男女共同に関する相談しやすい窓口の運営」が32.9%で最も多く、次いで「子育て支援や介護、自己啓発講座など実践的な講座の企画・開催」が27.7%となっている。

平成26年度調査と比較すると、「男女共同に関する相談しやすい窓口の運営」が15.4ポイント上昇、「子育て支援や介護、自己啓発講座など実践的な講座の企画・開催」も9.0ポイント上昇している。



※平成26年度調査の選択肢「女性が社会に参画していくための力をつける講座の企画・開催」

(3つ以内で複数回答)

【性別】

男性・女性とも「男女共同参画に関する相談しやすい窓口の運営」が最も多くなっている。次いで、男性では「男女共同参画を推進するリーダー、指導者の育成」、女性では「子育て支援や介護、自己啓発講座など実践的な講座の企画・開催」と「女性の就労をサポートする就職相談や就職講座、就職情報の提供」が同程度となっている。

単位：%

※太字は上位3つ(「その他」・「特にない」を除く)、下線は最上位

(3つ以内で複数回答)	県全体 (N=2,231)	男性 (N=1,004)	女性 (N=1,220)
男女共同参画に関する相談しやすい窓口の運営	32.9	31.8	33.9
子育て支援や介護、自己啓発講座など実践的な講座の企画・開催	27.7	22.9	31.6
女性の就労をサポートする就職相談や就職講座、就職情報の提供	24.8	17.3	31.0
男女共同参画に関する講演会、シンポジウム、フォーラム等の企画・開催	18.5	21.9	15.7
市町への支援(情報提供、人材育成、連携の強化等)	18.4	18.5	18.4
男女共同参画を推進するリーダー、指導者の育成	17.9	24.4	12.6
ワーク・ライフ・バランス等を実践する経済・労働団体等との連携	15.8	17.1	14.6
NPO、自主的な活動団体、ボランティア団体等の活動支援・交流の場づくり	14.0	15.4	12.6
男性や若年層など幅広い層への講座の企画・開催	12.1	13.4	11.1
教育や保育現場に携わる教職員等への講座の企画・開催	10.9	9.7	11.9
男女共同参画に関する情報、資料、書籍等の収集、提供	9.4	10.9	8.3
起業講座などの女性のチャレンジ支援のための講座の充実	5.0	3.3	6.5
男女共同参画社会づくりに関する調査研究	4.9	6.7	3.4
その他	2.6	3.3	2.1
特にない	14.2	14.9	13.5

【性・年代別】

男性では、30～39歳、50歳以上の年代で「男女共同参画に関する相談しやすい窓口の運営」、40～49歳では「女性の就労をサポートする就職相談や就職講座、就職情報の提供」が多くなっている。

女性では、18～49歳で「女性の就労をサポートする就職相談や就職講座、就職情報の提供」、50歳以上で「男女共同参画に関する相談しやすい窓口の運営」が最も多い。

単位：%

※太字は上位3つ(「その他」「特になし」を除く)、下線は最上位

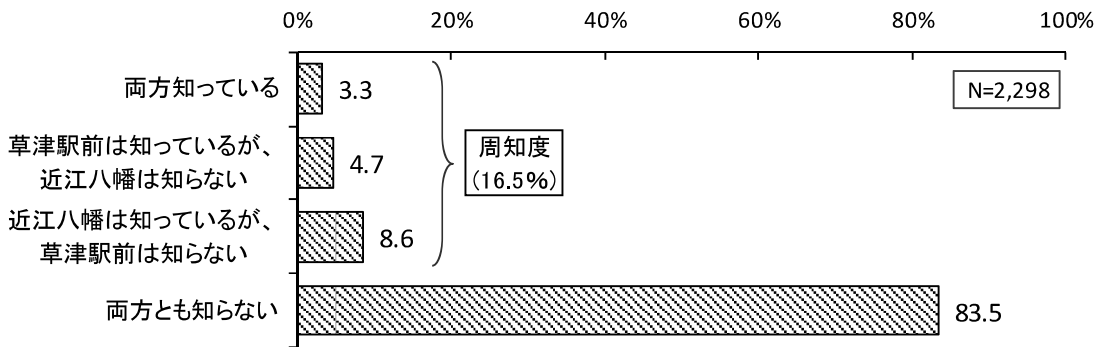
(3つ以内で複数回答)	県全体 (N=2,231)	男性							女性						
		18～19歳 (N=12)	20～29歳 (N=80)	30～39歳 (N=109)	40～49歳 (N=128)	50～59歳 (N=183)	60～69歳 (N=227)	70歳以上 (N=263)	18～19歳 (N=18)	20～29歳 (N=81)	30～39歳 (N=176)	40～49歳 (N=225)	50～59歳 (N=203)	60～69歳 (N=253)	70歳以上 (N=264)
男女共同参画に関する相談しやすい窓口の運営	32.9	33.3	23.8	<u>38.5</u>	21.1	<u>28.4</u>	<u>34.8</u>	<u>35.7</u>	22.2	22.2	23.3	29.8	<u>42.9</u>	<u>40.3</u>	<u>35.6</u>
子育て支援や介護、自己啓発講座など実践的な講座の企画・開催	27.7	16.7	17.5	16.5	16.4	<u>26.8</u>	<u>30.4</u>	21.7	22.2	<u>34.6</u>	<u>24.4</u>	<u>36.9</u>	<u>35.0</u>	<u>34.0</u>	<u>26.9</u>
女性の就労をサポートする就職相談や就職講座、就職情報の提供	24.8	16.7	7.5	18.3	<u>23.4</u>	20.8	18.1	14.1	<u>44.4</u>	<u>38.3</u>	<u>37.5</u>	<u>40.0</u>	<u>30.0</u>	<u>30.0</u>	17.4
男女共同参画に関する講演会、シンポジウム、フォーラム等の企画・開催	18.5	0.0	10.0	5.5	10.2	16.4	<u>31.3</u>	<u>35.0</u>	11.1	2.5	6.8	9.8	17.7	19.8	<u>25.8</u>
市町への支援(情報提供、人材育成、連携の強化等)	18.4	0.0	<u>22.5</u>	23.9	14.8	18.6	18.9	17.5	<u>22.2</u>	17.3	21.6	12.0	16.3	22.5	19.7
男女共同参画を推進するリーダー、指導者の育成	17.9	0.0	<u>27.5</u>	<u>25.7</u>	15.6	13.1	29.5	<u>31.9</u>	<u>22.2</u>	9.9	11.4	10.2	9.9	11.9	18.6
ワーク・ライフ・バランス等を実践する経済・労働団体等との連携	15.8	<u>66.7</u>	<u>22.5</u>	<u>27.5</u>	<u>18.0</u>	<u>22.4</u>	11.5	9.9	11.1	<u>28.4</u>	17.6	20.4	14.8	11.9	6.1
NPO、自主的な活動団体、ボランティア団体等の活動支援・交流の場づくり	14.0	16.7	7.5	11.0	14.1	14.8	15.4	20.9	<u>22.2</u>	4.9	6.8	9.8	13.8	11.9	20.5
男性や若年層など幅広い層への講座の企画・開催	12.1	16.7	21.3	5.5	6.3	15.3	17.6	12.9	0.0	12.3	9.1	7.6	12.3	12.6	13.6
教育や保育現場に携わる教職員等への講座の企画・開催	10.9	16.7	12.5	5.5	16.4	9.3	9.7	7.2	11.1	7.4	13.6	10.7	11.3	9.9	15.5
男女共同参画に関する情報、資料、書籍等の収集、提供	9.4	<u>33.3</u>	7.5	7.3	8.6	7.7	18.9	8.7	11.1	9.9	3.4	5.3	6.9	8.7	14.0
起業講座などの女性のチャレンジ支援のための講座の充実	5.0	0.0	0.0	5.5	1.6	3.3	4.0	3.8	0.0	9.9	9.7	6.7	8.4	3.6	4.9
男女共同参画社会づくりに関する調査研究	4.9	0.0	18.8	7.3	3.9	8.7	5.7	3.8	0.0	7.4	2.3	3.6	1.0	5.5	3.0
その他	2.6	16.7	2.5	5.5	1.6	2.2	2.6	3.4	11.1	2.5	2.3	3.6	1.0	2.4	0.8
特になし	14.2	16.7	21.3	19.3	26.6	15.8	6.6	12.2	11.1	9.9	20.5	10.2	14.8	12.6	12.9

(4) 滋賀マザーズジョブズステーションの周知度

問29 県には現在、出産や育児による離職後の再就労を希望する女性や仕事と育児の両立に悩む女性などへの就労支援サービスをワンストップで提供する滋賀マザーズジョブズステーションという施設が、草津駅前と近江八幡（県立男女共同参画センター内）にあります。あなたはこれらの施設をご存じですか。番号を1つだけ選んでください。

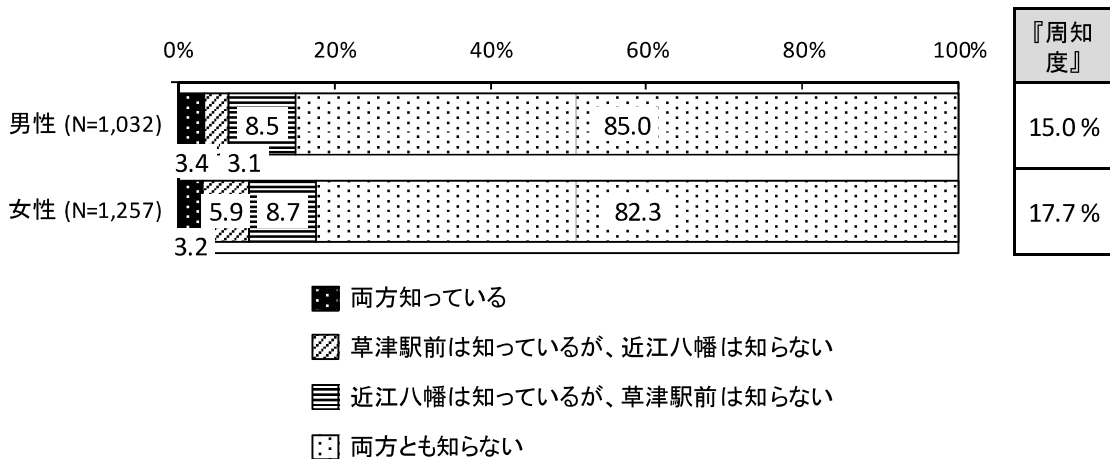
●「滋賀マザーズジョブズステーション」の周知度は16.5%

滋賀マザーズジョブズステーションの周知度は、「両方知っている」が3.3%、「草津駅前は知っているが、近江八幡は知らない」が4.7%、「近江八幡は知っているが、草津駅前は知らない」が8.6%となっており、全体としての『周知度』は16.5%となっている。



【性別】

『周知度』は、男性が15.0%、女性が17.7%となっており、女性の方が2.7ポイント高い。

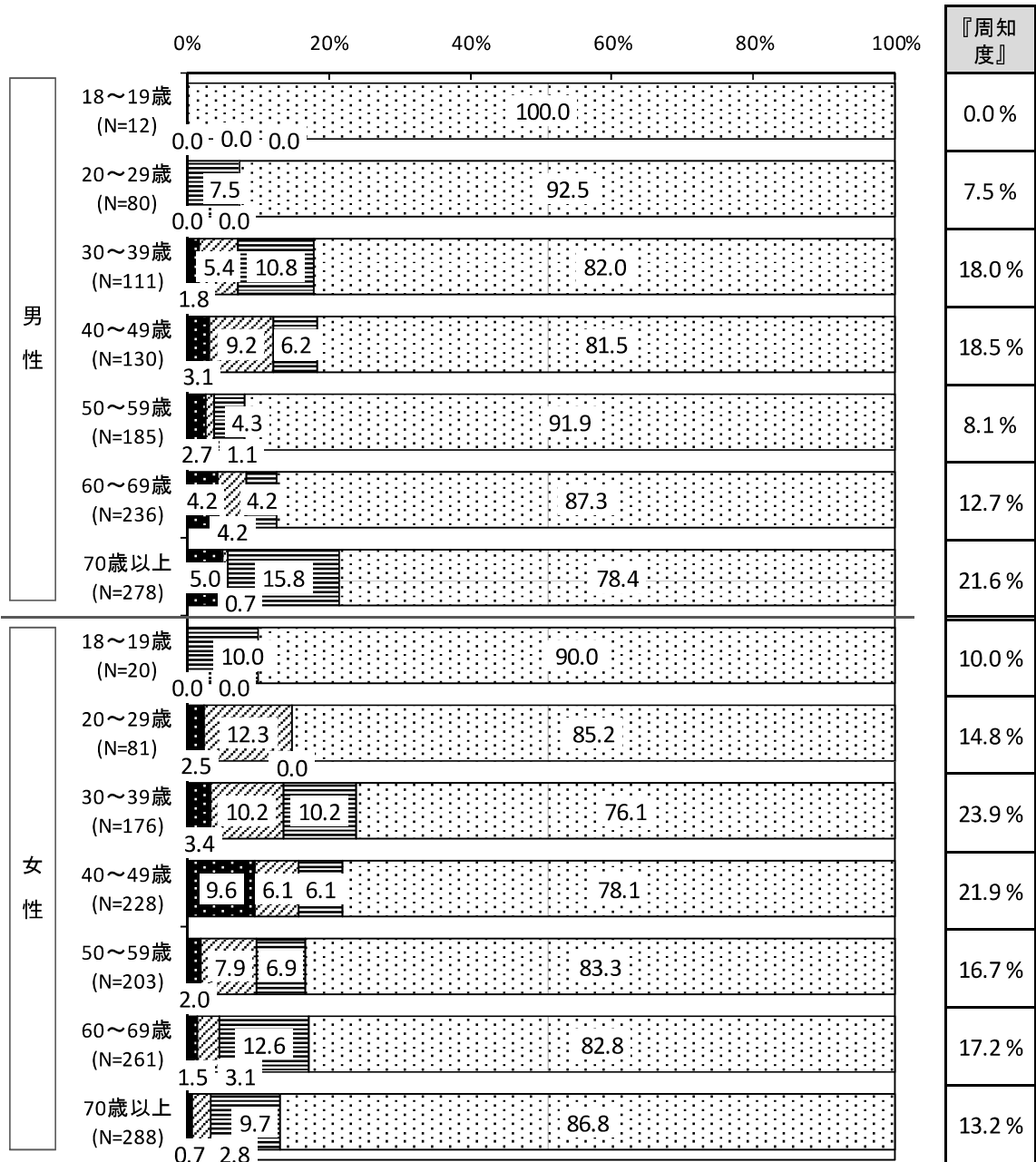


【性・年代別】

男性では、相対的に30～49歳および70歳以上で『周知度』が高くなっている。

女性でも、30～49歳で『周知度』が20%以上と高くなっている。

70歳以上を除く年代では、それぞれの年代で女性の『周知度』が男性の『周知度』を上回っている。



- 両方知っている
- ▨ 草津駅前を知っているが、近江八幡は知らない
- ▧ 近江八幡を知っているが、草津駅前は知らない
- 両方とも知らない

【地域別】

『周知度』は、東近江地域が 33.2% で最も高く、次いで、湖南地域が 21.1% となっている。

